

☆ 平成 28 年度 PRTR 報告について

PRTR 法により、年度毎に 1 トン（人に対して発がん性のある物質[*]は 0.5 トン）以上の対象物質を使用している場合に報告が必要となります。また、特定施設（焼却施設等）からのダイオキシン類は、量に関係なく報告が必要です。焼却施設については平成 26 年夏から老朽化により稼働を中止しています。平成 28 年度は角間キャンパスのクロロホルム、ジクロロメタン、n-ヘキサンについて報告しました。

以下に平成 28 年度の調査物質の取扱量（使用量）及び PRTR 報告値を報告します。報告値は有効数字 2 桁（ただし取扱量は 3 桁又は小数点以下 1 桁）で報告しました。

●平成 28 年度の学内調査物質の使用量

使用量	角間キャンパス	宝町キャンパス
アセトニトリル	776 kg	167 kg
クロロホルム	2,950 kg	18.9kg
ホルムアルデヒド*	3.4kg	120 kg
キシレン	35.8kg	949 kg
ベンゼン*	27.8kg	2.1kg
酸化エチレン*	0 kg	53.3kg
N、N-ジメチルホルムアミド	20.0kg	0.7kg
ジクロロメタン	2,690 kg	28.1kg
トルエン	63.8kg	4.9kg
フェノール	5.3kg	37.7kg
n-ヘキサン	4,350 kg	34.8kg
パラホルムアルデヒド	2.7kg	13.5kg
1、2-ジクロロエタン	36.8kg	0 kg
トリクロロエチレン	0 kg	0 kg
1、4-ジオキサン	2.1kg	0 kg

●平成 28 年度 PRTR 報告値（角間キャンパス）

物質名	取扱量	大気への 排出量	公共水域へ の排出量	土壌への 排出量	埋立処分 量	下水道へ の移動量	他への移動 量（廃棄 物）
クロロホルム	2,950 kg	150 kg	0.0 kg	0.0 kg	0.0 kg	0.1 kg	2,700 kg
ジクロロメタン	2,690 kg	150 kg	0.0 kg	0.0 kg	0.0 kg	0.1 kg	2,300 kg
n-ヘキサン	4,350 kg	150 kg	0.0 kg	0.0 kg	0.0 kg	0.0 kg	4,500 kg

注：数値は、取扱量は有効数字 3 桁、その他は有効数字 2 桁となっています。

注：他への移動量には前年度より今年度への繰越量を含む。